

For Adult

敗北の代償



For Adult

敗北の代償

皆様こんにちは。アニ○ックスで放送中の○休さんを欠かさず録画し、休日にまとめて見るのがすっかり日課となっております今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか皆目見当が付きません（懐かしい…）。さてこの多チャンネル時代、テレビをつければ何かしら見られるものがあるという便利な時代になったわけなんですけど、原稿に行き詰まったりすると何気なくふらりとテレビを付けてしまい、気がつくとき平気で2時間くらい吹っ飛んでしまうという困ったことも起きるわけです。さっきもネタにつまり手持ち無沙汰にア○マックスを付けると、ちょうどスラ○ダックがやっております…。いやあ、やっぱり面白いな～。男性向けとか女性向けとか詰まらない垣根を超越した漫画ですね。まだめがね君がレギュラーだから最初の方の話かしら。この後弟が文字通り犬死にしてサングラスの柄の悪そうなのが監督になって鬼しごきを始めるんでしたっけ？違うか。この漫画がジャンプに連載を始めた頃、私は確か高校か中学だったんですが、ゴリ×めがね君かめがね君×ゴリなのか友人と熱く討論したことを懐かしく思います。顔を赤らめてモジモジしたゴリのイラストを描いて、よく友人から嫌がられたものです…。

さて、今回はまたまた迷い迷ったあげくレイちゃん本になりました。設定といたしましては、まだレイちゃんが覚醒間もない、三人しか出てこない頃のお話というつもりで本人は描いているようです。同じ境遇に置かれている亜美ちゃんに好意を寄せているレイちゃんが…。という予定なんですけど、なんとか頑張って描きたいと思います。それでは…。

セーラー戦士として覚醒したばかりのレイ。戦士としてまだ未熟な体に重くのし掛かる使命と死への恐怖。技をまだ扱い切れていないレイの体は必殺技を出す度に反動により体が蝕まれていく…。自分の体に今まで感じたことのない変化を感じ呆然とするマーズは…



フアイヤー
ソウル……!

ソウル……!

ぐあああ……っ

やったあ♪
さすがマーズ!

……

ソウル……!

畜生……っ……!
覚えている
セーラー戦士共



ガクン...

ダツ...

待てえっ!

...



はあ... はあ...

セーラーマーズ!

どうしたの...
一体何が...

はあ...

平気よ...

ちよつと...力を
出し過ぎた...
...みたい...



でも…とても
苦しそうだわ!
何とかしないと…

私…
どうしたら…?



…もう遅いわ
帰りましよう

言えないわ…

本当はエナジーの
昂ぶりが抑えられなくて
…したく…なるなんて…



8



あつ…
私が映ってる…

こんな格好…
凄く恥ずかしいけど
感じてきちゃうの…





あああ...
あああ...
♡



んん...
んん...
♡



私は...誇り高き
セーラー戦士...
耐えなきや...

はあ...んっ...
あああ...
♡

きもち...
いいい...
♡

でも...
指が...指が勝手に
挿入...
♡



大変よ！
セーラーマーズ！

また敵が
現れたわ
あなたも早くっ！

…!!



あ…ああんっ…
きもち…いい…っ♡

手袋で……するの
すごく…
きもちいいの…っ♡

あ…♡
もう…少しで…っ♡



ダメ…もう
止められない…！

だい…じょうぶ…
すぐ…行くか…ら…



分かったわ

あなたが着くまで
私達だけで
食い止めておくから



あ...ああ...っ！
イクうつ...♡

ドクッ...

あーっ♡



マジかよー...



私が来たからには
もう思い通りには
させないわよ！

セーラーマーズが
火星に代わって…

フツ…やっと来たな
愚かなセーラーマーズ…

お仲間は足下に
転がっているぞ

!!



うるさいわね
お説教する気？
…覚悟しなさい！

何てことを…！

戦士の自覚が
全くない様だな

こんなに遅れてくるとは
…こいつらはお前が
殺したようなものだな



セーラーマーキュリー
………

うおおおおー！

ククク…
こいつがどうなっても
いいのか？





離してったらー！

ククッ…
この手は何だ？
セーラーマーズ…

ん…？

あ…っ！



こいつらが
あの世で知ったら
どう思うだろうな？

…やめてえ…
それ以上…
言わないで…

淫らな匂いだ…
お前はこんな事を
していて仲間を
見殺しにしたのか？

いや…
酷すぎるわ
こんなの…！

では…まず
私の足下に
ひざまずけ…

そして命乞いしろ
お前は無様に
敗れたのだからな

私は…セーラーマーズは
偉大なジェダイド様の力に
敗北…屈服いたします…

どうか…
命だけは…
お助け下さい…

ククツ…
これは愉快だ

セーラー戦士が
這いつくばって
命乞いとはな!



いやああ!
放してえっ!

きやああ!

ククッ...自ら敗北を
認めたとこ
その戦士の身体
差し出して
もらおうか?



お前は私に敗れ
命乞いまでした身

今お前は
私のかけた情けで
生かされてるのだぞ...



い...いやあ...
誰が...誰があんた
なんかと...っ!

.....
そんな口を
きいていいのか?

もつとも…
敗北の理由は
お前が一番分かって
いるはずだろうが…

違うか？
淫乱マーズ…

もう私…
抵抗できない…

あんな弱味まで
握られてしまって…
どうする事もできない！

フフツ…やっとな
観念した様だな…

いやらしい奴だな…
私に拘束されて
こんなに濡れてたのか？

い…いやあ…
違…あつ…



こうなったらお前の
エナジーを破壊し…
完全に墮としてやる

敗者の末路って
何て悲惨なの…？

はっ…ん…っ
く…っ！

はあ…んっ…

お…お願い
もう…やめて…えっ…

?!

アハハ…

アハハ…

アハハ…

アハハ…

アハハ…

アハハ…

やめて欲しい
だと…？

ここをこんなに
溢れさせて…
何を言っているんだ

…っ！

戦士の身体で
この淫乱さ…
恥ずかしくないのか？

く…あつ…
んんっ…！

いやあ…っ！
おね…がい…
もう…許してえ…

私…敵から
辱めを受けてるのに…
戦士の誇りを
踏みにじられてるのに

どうして…
こんなに
濡れてきちゃっの？

ん…うっ…

耐えなきや…
この感覚を受け入れたら
本当に敵に
屈した事になるわ…!

ククツ…遠慮するな
好きなだけ快樂に喘ぎ
嬌声を上げるがいい…

ひ…めめ…っ…!

それとも…
この程度の快樂では
物足りないとも…?!

クリッ…

コリッ…

アッ…
アッ…

見ろ…セーラーズーツの
下からこんな
固くなっている…

ビクンッ!

いやっ…!!
揉まないで…っ

い…いやあ…
ダメっ…!!

気持ちよくなんて
なりたくないのに
身体が…勝手に…

そこお…
だめなの…っ
あ…ああ!

ククツ…愚かな…
これでは自ら弱点を
晒け出している様なもの

アッ…!!

…!!

ビクッ...

あ...ああ...っ
一度に触られたり
したら...っ!



あ...あはっ...
ああん...っ

きもち...い...っ



あ...っ
うああ...っ!

あ...っ!

おっ...

みんなごめん...
私...もう...
落ちちゃうの...!

アッ...

ククッ...
ついに落ちたな!



ここももう
待ちきれない
様だな…

いやあ…っ—

はあ…

はあ…

もう許してええ！
お願いいいい！

心ゆくまで
味わうがいい…

ひゅ…っ—

ククツ…大分声が大きくなつたな…気持ちいいのか？

ズ…ズ…ズ…

うああ…あー！

敵に…こんな恥ずかしい姿を晒してるのに…

私…感じちゃうの…

こんなに嫌なのに…身体が言う事を聞いてくれない…

こんなに腰を振って…まるで淫売だなセーラーマーズ…？





どうだ？偉大なる
ダークキングダム
の遺伝子の味は…

お前には勿体ないくらいだ
下卑たる炎の戦士
セーラーマーズよ…

私…もう
堕ちて…
しまった…の…

さあ…次は
セーラーマーズキュリーを
墮とす番だな…

何ですって…



まだ息がある…
少しは
楽しめそうだ

マーキュリー…!

ま…
待って…!

待って…下さい
お願いします…

どうか…
マーキュリーを
離して下さい…

何だマーズ…
まだ物足りないのか?
本物の淫乱だな

マーキュリーより
お前の方が
楽しませてくれるのか?



は…はい
勿論です
ジェダイト様

私の…
服従の証…
お見せします

お願い…
マキキュリーから
離れて…!!

す…

こっちを見て!

もう…私は
ジェダイト様の虜

どうぞ…私の
いやらしい姿を
ご覧下さい…

ソ
ルツ…

マーキュリーさえ
無事なら…
私はどうなっても
構わないわ…!

ククツ…何という姿だ
自らセーラーズーツを破り
戦闘力を放棄するとは…

お気に…
召しましたでしょうか？

だが…まだ
信用出来んな

お前から進んで
無抵抗の意志を
示してもらおうか

は…はい…
失礼…します



い…
いかがでしょうか？

そうだな…もっと
強弱をつけて
丁寧にやれ

そう…これも
マーキュリーを
守るため…

少しでも私の方に
引きつけなければ…



しかし本当に
堕ちたものだな…

炎の技を繰り出す
その手袋で敵の私に
必死に奉仕とはな…

な…
何て酷い…！

…！！



アーン!

こう...というのは
如何でしょう?

ククツ...流石は
淫乱マーズ...
少しはやるな



ヒッポッ!

アーン!

オムッ!

アーン!

ん...?



.....っ!

ん...くっ...
射精るっ...

射精すぞっ!



どうしよう...私
こんなに汚れて...

だけど...

マキ...

はあ...

はあ...



マキキュリーが
汚されるくらいなら
私が...



ジエダイト...様

今度は...こちらで
ご奉仕いたします

はあ...

はあ...

マキ...



んん...あ...っ!

ククツツ...
嬉しそうだな
マーズ...?

マーキュリーの為に
してる事なのに...

だんだん自分が
抑えられなくな
っていく...!

は...は...

きゅあつー!

あ…っー!

ひああ…あつ
あ…っ!

ここを直接…
こっやっつて弄つて
欲しかったんだらう?

なあ…淫売の
セーラーマーズよ

は…はい…
最高です
ジエダイト様!

気持ち良すぎるっ
ジエダイトさま…♡

いい締めりだ…
奉仕の見返りに
たっぷり臍内に
注いでやる…!!

グッ…グッ…
グッ…グッ…

ひああっ—

あうあつ♡

あ…イク…
イキますう…
ジエダイト
さまああ…!!

あはあ…んっ…
—っ!

グッ…グッ…
グッ…グッ…
グッ…グッ…

ククッ…

完全に墮ちたな
マーズよ…

はあ…

はあ…

その醜態に免じて
命だけは
勘弁してやる…

お仲間
にその
痴態を
晒す
がいい…

ん…

…ーズ…

セーラー
マーズ…!

セーラームーン
.....

あつ...
気が付いたんだ！
よかったー☆

セーラー
マーキュリー...

私のセーラーズーツ...
修復されている...

今日はごめんね
私...遅れちゃって...

そんなあ...いいって☆
だって一人でジェダイトを
やっつけてくれたんでしょ？
さっすがマーズ！

さっ...早いとこ
帰ろ帰ろ♪
二人とも早くー！



ごめんなさい…
セーラーマーズ…

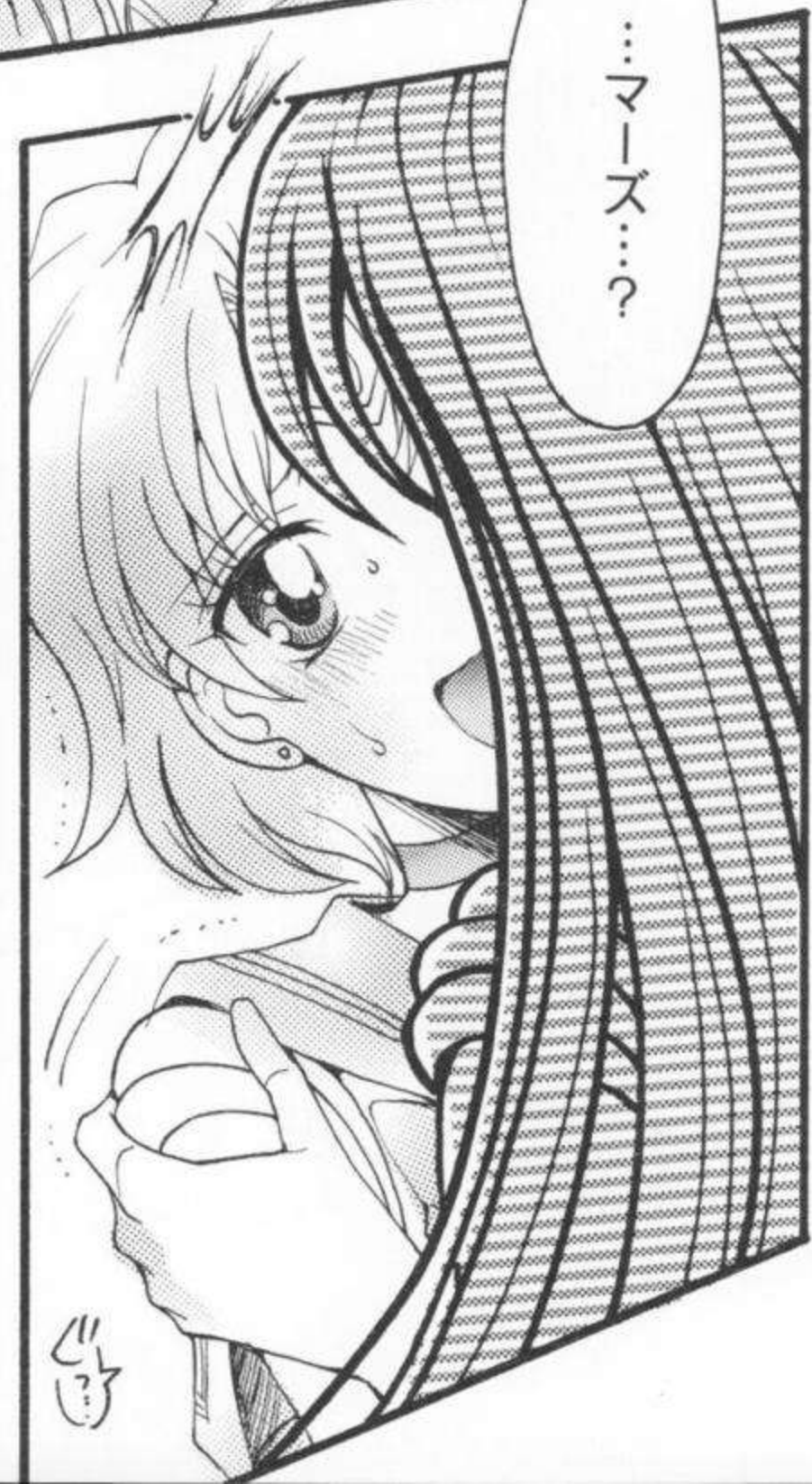
ごめんなさい…



んん…
んんっ♡

んん…

んん…



…マーズ…？



あとがき

如何でしたでしょうか…。本来でしたらこの後に続くマーズ×マーキュリー（というかレイ×亜美）も何とか収めたかったのですが、レイちゃんのベタ頭に今までにないほど手こずった上に印刷の資金もかなり厳しかったので今回はこのような形となりました。続きですが、多分冬コミにコピー誌という形で少部数ながら作る事になると思います。もし宜しければご覧になって下さいませ。

それにしても前回のほたるちゃん本でもべた塗りで気が狂いそうだったわけですが、レイちゃんはほたるちゃんよりもさらに髪の毛が長いわけで…。とりあえず何とか終わったわけですが、右手が一週間前から痺れ続けていて感覚があまりありません…。下手糞ながらも漫画を描き続けて幾年月、こんな経験初めてなのでかなり戸惑っています…。病院にでも行こうかしら。というかこれって何科？次のレイちゃん本は、レイちゃんがスーパーレイちゃんに変身して金髪になり、天下一武道会に出る話にしたいと思います…。

さて次回新刊ですが、冬コミ合わせで三冊制作予定です。まだ半袖を着ているのに冬コミの話とはまるっきり実感も湧かないわけですが…。もとよりまだ冬コミに受かっているか分からないわけですが…。一冊目はみんなの嫌われ者（笑）浦和君と亜美ちゃんのお話。もう一冊は今回の続きレイ×亜美コピー誌。恐らく極少部数のコピー誌になると思います。飽くまで予定です…。もう一冊は……まだ決まっておりませんが恐らくオフセットでいつもくらいの厚さの予定です……。敗北シリーズ物かも…。あと冬コミは無料配布グッズも頑張る予定です。けっこうお金掛けて作りますので、ご期待下さいませ。

そんなこんなで相も変わらず低迷を続けております当サークルですが、こんな感じで今後ともセーラムーンを中心にコスチュームと手袋を大切に描いていこうかと思っておりますので同志の方いらっしゃいましたら今後ともお付き合いよろしくお願いいたします。
それではまた…。

敗北の代償

- 発行日 平成17年10月30日
- 発行元 小鳥事務所
- 連絡先 kotorijim@hotmail.com

禁無断転載・禁無断複写

真北の代償



For Adult

For Adult

敗北の代償

敗北の代償

For Adult

